

# 通知表の見方・生かし方

～子どものよさや可能性を伸ばしていくために～

通知表を見ることは、子どもにとっても保護者にとっても楽しみであり、不安でもあることと思います。通知表は、子どもの学習や学校生活の様子を保護者にお知らせすることによって子どもにやる気や意欲を持たせ、その子なりのよさをどのように伸ばしていけばよいかをともに考えるものです。学級担任は、子ども一人ひとりの学習や行動の様子をしっかりと見つめ、その子のよさや可能性をよりよく伸ばしたいと願いつつ作成しております。通知表にこめた学級担任の願いをしっかりと受けとめていただき、子どものよりよい成長をうながすため、ご家庭でも次のような点にご配慮され、学習や学校生活への意欲づけのための話題の素材として活用してください。

## 通知表の見方について



### 1 各教科の学習の様子

全学年、新学習指導要領の完全実施により各教科の観点が3つの観点に変わっています。

1段目が「知識・技能」学習内容の理解や技能及びその活用について

2段目が「思考・判断・表現」学習に対する思考力・判断力・表現力について

3段目が「主体的に学習に取り組む態度」粘り強く学習に取り組むことやよりよく学ぼうとしているかについて、総合的に評価しています。

A「よくできた」は、その教科の欄に書かれている目標に対して、十分達成できていることを示しています。B「できた」は、おおむね達成できていることを示しています。C「もう少し」はもう少しがんばってほしいことを示しています。また、評価の観点が3つになったように、評価の規準も変わりました。一見、評価が下がったように見えるかもしれませんが、「できた」Bは、目標をおおむね達成できているということです。各教科の学習の様子のおもな内容を確認しながら、子どものがんばりを認め、つぎのがんばりにつながるように話し合ってください。

### 2 「特別の教科道徳」「総合的な学習の時間」「外国語活動」の様子

全学年に、特別の教科道徳が、3年生以上の学年には、「総合的な学習の時間」があります。中学年の「外国語活動」の様子については、1学期にお知らせします。「総合的な学習の時間」の活動の状況は2学期、道徳の様子については3学期にお知らせします。

### 3 特別活動について

学級での係や給食当番, 委員会活動, クラブ活動の所属について記入しています。

### 4 行動の様子

学校での生活の様子について, その子のよさが認められる項目を○で表しています。

### 5 学校生活の様子

3学期に記入し, お知らせさせていただきます。1・2学期の学校生活の様子については, 個人懇談でお伝えします。

## 通知表の生かし方について

### その1 通知表は, 子どもがよくなっていくスタートとなるものです。

学校での生活や学習の成長過程の一つの記録です。学級担任が「努力してほしい」と願っているところについては, 学級担任と懇談するなど連絡をとりながら, 努力する具体的な内容を示すなどして励ましてください。

### その2 子どもといっしょに, 話し合いながら見てください。

AやBの数, ○の数を数えるのではなく, できているところをしっかりと認め, ほめてあげてください。そして, 自分から進んで生活や学習に取り組めるように, つぎの目標を決めるなどしながら, いっしょに話し合いながら見てください。

### その3 特別活動についてや行動の様子, 学校生活の様子のそれぞれの欄もしっかりと受けとめてください。

その子なりのよい人格形成をうながしていくうえで参考となるのが, その子なりの個性の記録です。学級担任から示された点については, しっかりとほめたり, よりよい方向に進めるように励ましたりしてください。また, これからの, 家庭での子育ての手がかりのひとつにしてほしいと思います。

### その4 お子さんのがんばりをしっかりとほめてください。

子ども一人一人は, 様々なよさや可能性をうちに秘め, よりよく生きたいという願いを持っています。そのため, 学級担任は一人一人のよさや可能性を積極的に見だし, それを伸ばすように努めています。子どもも自分のよくないところを, 他と比較されることは好みません。その子なりのよさやがんばったところを, しっかりとほめて, つぎの励みにしていきたいものです。ほめられることで自信がつき, つぎの挑戦へのファイトもわいてきます。とくに, 心身ともに伸びようとしている子どもには, どんどんほめてやるべきです。広い視野と長い目でわが子を見てやってください。きっとほめるべきことが, 驚くほどたくさん見つかるはずです。